



# TRC

## 2020 夏号

# ニュースレター 2020年8月

## 特定非営利活動法人

NPO 研修・情報センター (Training & Resource Center)

代表理事 世古一穂

〒185-0012 東京都国分寺市南町 2-18-1 リビオ国分寺ステーションアベニュー1502

Email: [ticn@mui.biglobe.ne.jp](mailto:ticn@mui.biglobe.ne.jp) <http://www2u.biglobe.ne.jp/~TRC/>

★この度コミレスのホームページを立ち上げました。ニュースレターをこちらからも読むことができます。

<http://trc-comiresu.sakura.ne.jp/index.html>

## 「TRC オンラインサロン開催」のおしらせ

コロナと酷暑の夏ですが、皆さま、お元気でお過ごしですか？

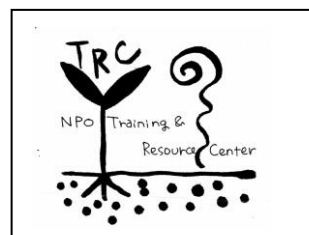
with コロナの時代になってしまいましたがオンラインでの会議は、日頃会えない方々と気軽にコミュニケーションできる機会をあたえてくれるツールになり、一つの文化を生み出したと言ってもいいかと思えます。

TRC も皆さまのおかげで 22 年目を、迎えました。

オンラインでリレー式に話題提供していただき 話し合いができたらとおもいます。

第 1 回目は世古がこの 22 年を振り返って、第 3 セクターとしての NPO セクターについて話題提供したいとおもいます。日本の NPO セクターはなぜ第 3 セクターとしての役割を果たせていないのか？

自分自身の反省も含めて 30 分ほど問題提起しますのであとは自由にやりとりしたいと思います



### 【TRC オンラインサロン開催】

◎日時:9月26日(土)15時から17時

◎ホストは本郷靖子さんです。

参加される方は後日 ZOOM ミーティング URL、ID、パスワードをお知らせしますので 参加の可否メールで返信下さい。

なお、オフラインで参加希望の方は本郷さんのオフィス(「ドリームインスティテュート」文京区本郷3丁目35-3 UCビル 6F)にお越しください。世古さんと伊藤はここにいます。

# with コロナ時代のライフスタイルを考えるコース

## \* オンライン&オフラインの同時開講

### 1 タイトル:with コロナ時代の新しい暮らしのあり方を考える

「私のライフスタイルは私が決める！」

### 2 概要:政府の「新しい生活様式」を問う！

政府、専門家委員会が「新しい生活様式」なるものを提示したが、中身は方法論だけで、コロナ以降の暮らしを考える上での哲学が見えない。

本シリーズでは私達がコロナ以降、どのようなライフスタイルをとればいいのか、多様な職種の方々の話を聞き、ディスカッションする。

分かち合いの経済、自給他足、持続可能な暮らしのあり方を環境学習、医療、学童保育、まちづくり、コミュニティ・レストラン等の現場の実践者と新しいライフスタイルのあり方とその実践哲学を語りあう。新しいライフスタイルを考える上でのヒントが満載！

### 3 参考図書

世古一穂『広がる食卓～コミュニティ・レストラン』（梨の木舎、2019年）

藤原辰史『パンデミックを生きる指針～歴史研究のアプローチ』岩波書店岩波新書

『週刊金曜日 2020年5月8日、15日、22日、29日発行の4冊』（週刊金曜日 2020年）

### 4 機関・時間・曜日

◆ 期間:2020年6月-9月 ◆ 時間:19:00~21:00 ◆ 曜日:原則として隔週火曜日の夜

◆ 全6回/定員50名(オフライン10名含む) ◆ 受講料:9,000円

◆ 連絡先: [peaceacademy@nashinoki-sha.com](mailto:peaceacademy@nashinoki-sha.com)

### 5 コーディネーター(講師)、世古一穂(元金沢大学大学院教授)

#### 6 日程

#### 第1回 with コロナ時代の持続可能な暮らしとは(終了)

◆講師 坂本純科 (NPO 法人北海道エコビレッジ推進プロジェクト理事長) 北海道余市町

◆開催日:2020年6月30日(火)

◆概要:「持続可能な暮らしとコミュニティ」をテーマに余市で学び合いの場を主宰する講師からエコビレッジの活動を紹介して貰ったあと、with コロナ時代に持続可能な暮らしのあり方、実践の中で見えてきたことを語っていただきます。

#### 第2回 with コロナの時代の酒づくり、まちづくり(終了)

◆講師 菅原昭彦 (気仙沼の蔵元、まちづくりのリーダー) 宮城県気仙沼市

◆開催日:2020年7月14日(火)

- ◆概要: 日本酒「蒼天伝」醸造元(株)男山本店代表取締役。気仙沼商工会議所会頭として津波で壊滅的な被害を受けた市域の復興、産業再生に取り組んできた講師に持続可能な循環型地域社会の実現を目指して、食産業の振興など「食」をテーマとした活動を紹介してもらい、今後の食を、核としたまちづくりのあり方について語ってもらう。

### **第3回 学童保育、学校給食はどう変わるか、どう変えていくか (終了)、**

- ◆講師: 森裕子(NPO 法人カローレ カローレ食堂責任者)埼玉県鶴ヶ島市

- ◆開催日: 2020年7月28日(火)

- ◆概要: 鶴ヶ島市学童保育を経て20年。

今年度、県立高校の学食(カローレ食堂)責任者として活動中の講師が学童保育がコロナでどのような影響をうけたか、また、高校の学食を担当することで子どもや若い人の暮らしをとおして見えてきたことを語ってもらう。

### **第4回 臨床検査の現場からコロナ後の世界を展望する(終了)**

- ◆講師: 鎌田孝一 (臨床検査技師)

- ◆開催日: 2020年8月11日(火)

- ◆概要: コロナの検査の最前線に立つ臨床検査技師の立場から、検査体制の実際と問題点を明らかにしていただく。TVなどでは紹介されない臨床検査の現場は、今後どうなるのか。政府が提案している新しい生活様式をどう評価するのか、などを話し合いたいとおもいます。質疑と、議論あり。

---

### **第5回 私の仕事は私が作る～コロナ後の仕事のあり方を考える。**

- ◆講師: 小林文 (考える帽子店代表) 東京都府中市

- ◆開催日: 2020年8月25日(火)

- ◇概要: 木型と100年前のミシンを使用して、オーダーメイドの他百貨店での催事出店、温泉地でのワークショップ開催など「帽子」をめぐるさまざまな仕事の形を模索している講師からコロナ後の、世界の仕事のあり方を考える。質疑、議論あり

### **第6回 コミュニティ・レストランから考える**

- ◆講師: 伊藤規久子 (コミュニティレストラン 余市テラス主宰)

- ◆開催日: 2020年9月8日(火)

- 資格概要: コミュニティ・レストランのコンセプトに出会い、教官、17年間、コミレスの運営に携わってきた甲師からコミレス余市テラスのコンセプトと持続可能な社会の在り方、仕事のあり方、社会の在り方について語り合う。質疑と議論あり